



東原小学校キャラクター
「かめっち」

CS 便り



第2号 令和5年12月8日号

11月22日（水）に令和5年度の第3回学校運営協議会（コミュニティ・スクール【CS】）が、開かれました。※内容や様子は、学校ホームページでお知らせしていますので、ご覧ください。

昨年度に引き続き、1・2学期には、東原小学校応援隊のみなさんに、様々な授業の支援をしていただきました。本当にありがとうございました。さらに、2学期後半からは、保護者のみなさんも応援隊に加わり、先日の1年生のおもちゃ作りにご協力いただきました。子どもたちの成長のために、学校・家庭・地域が一体となっていく大切さを切実に感じています。今後ともよろしくお願いします。

～東原小学校応援隊の活動の様子～

たくさんの活動の一部ですが、紹介します！

・ 1年生（おもちゃ作り）

生活科の学習で、ドングリや松ぼっくりなどの秋のものを使って、おもちゃ作りをしました。ドングリにきりで穴を開けたり、ホットボンドで松ぼっくりと竹ひごをくっつけたりと大人の手助けが必要な作業がいくつもあります。

担任一人だと「先生～。」「先生～。」と子どもたちが助けを求めるのに、先生の手が足りないことが多々あるところ、たくさんの応援隊のみなさんに支援していただきました。担任は本当に助かっています。子どもたちは安心して作業ができ、いろいろな声かけをしてくださることでうれしさいっぱいの様子でした。ドングリゴマ、けん玉、魚つり、マラカスなど、アイデアを生かしたいろいろな秋のおもちゃが完成しました。



・ 5年生（裁縫）

5年生の家庭科では、初めて針と糸を使っての裁縫の学習がありました。玉結びがなかなかできなかつたり、針から糸がすぐに抜けてしまつたりとなかなかうまくいきません。でも、すぐ近くで声をかけてくださる応援隊のみなさんのおかげで、あきらめずに挑戦することができていました。そして、「できた！！」（玉結びが）という喜びの声につながりました。担任は、焦らずに子どもたちに対応することができました。

3学期には、初めてのミシンの学習があります。また、応援隊のみなさんのご支援をよろしくお願いします。

